

情報解禁日：令和4年12月26日に公開につき、即時

令和5年度「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム（再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題（基礎応用研究課題）」に係る公募について

国立研究開発法人日本医療研究開発機構では令和5年度「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム（再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題（基礎応用研究課題）」に係る公募を行います。

「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム」では、再生・細胞医療・遺伝子治療の実用化、及び我が国の本分野における国際競争力の維持・向上等に向けて、次世代医療につながる画期的なシーズの創出や臨床応用・企業への導出促進、再生・細胞医療・遺伝子治療の更なる融合研究の推進、疾患発症機構の解明、創薬研究等を実施します。サブプログラムである「再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題」は、再生・細胞医療・遺伝子治療の基礎・応用から非臨床 PoC 取得段階までを対象として、将来的に実用化につながるシーズを育成します。特に、再生・細胞医療・遺伝子治療分野の融合研究、異分野研究者・企業等との総合力を活かしたチーム型研究、臨床段階の研究で見出された知見の基礎的理解を深めるとともに新たに認識された課題の解決や治療法の改良等に取り組むためのリバーストランスレーショナルリサーチ（rTR）等を推進します。

「再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題」のうち「基礎応用研究課題」では、将来的な再生・細胞医療・遺伝子治療の実現及びそれらに資する技術の開発を目指す基礎研究・応用研究を支援します。革新性、独創性、新規性の高い、多様な優れた研究や挑戦的で科学的・技術的意義の高い研究を支援し、本分野の裾野を広げるとともに、科学的根拠の裏付けをもって将来的に臨床研究・治験に活用され実用化につながる可能性が見込まれる幅広い研究シーズの育成を図ります。さらに、研究の継続的な発展には人材の育成が必要であることから、若手枠の充実やチーム型研究を通じた若手研究者の育成促進を図ります。

詳細につきましては、以下の URL をご覧ください。

[https://www.amed.go.jp/koubo/13/01/1301B\\_00029.html](https://www.amed.go.jp/koubo/13/01/1301B_00029.html)

公募〆切：令和5年2月21日（火）正午  
e-Rad にてご提出ください。

お問い合わせ先：

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目7番1号 読売新聞ビル 21階

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 再生・細胞医療・遺伝子治療事業部 再生医療研究開発課

再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム（再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発

課題（基礎応用研究課題）担当

E-mail : saisei-kiso“AT”amed.go.jp

※E-mail は上記アドレス“AT”の部分を@に変えてください。

※お問い合わせは必ず E-mail でお願いいたします。